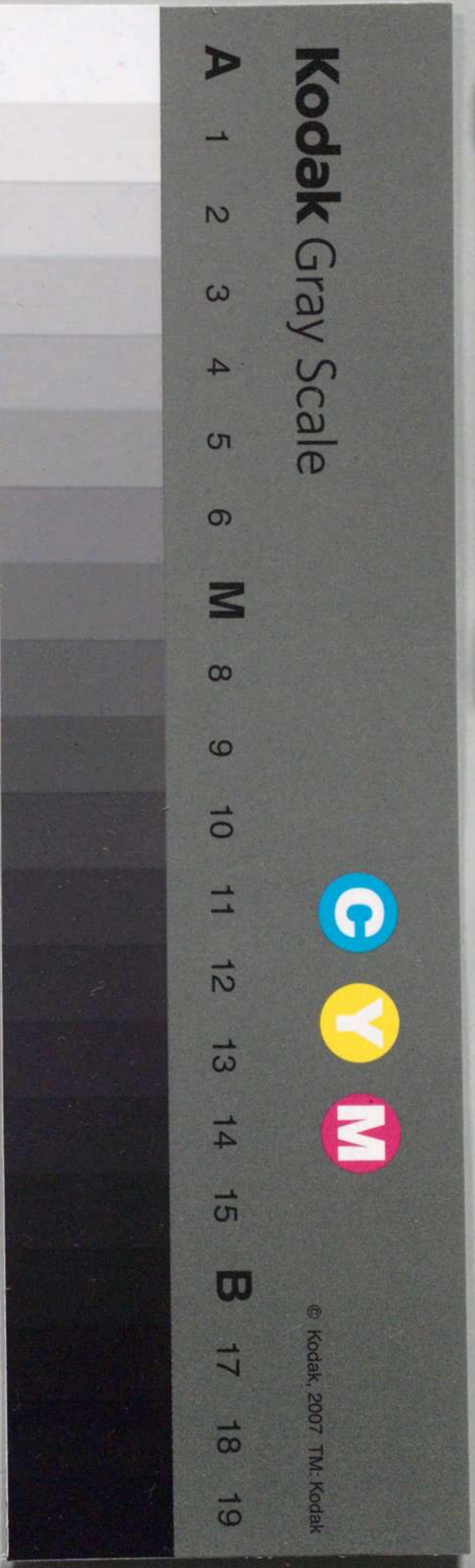
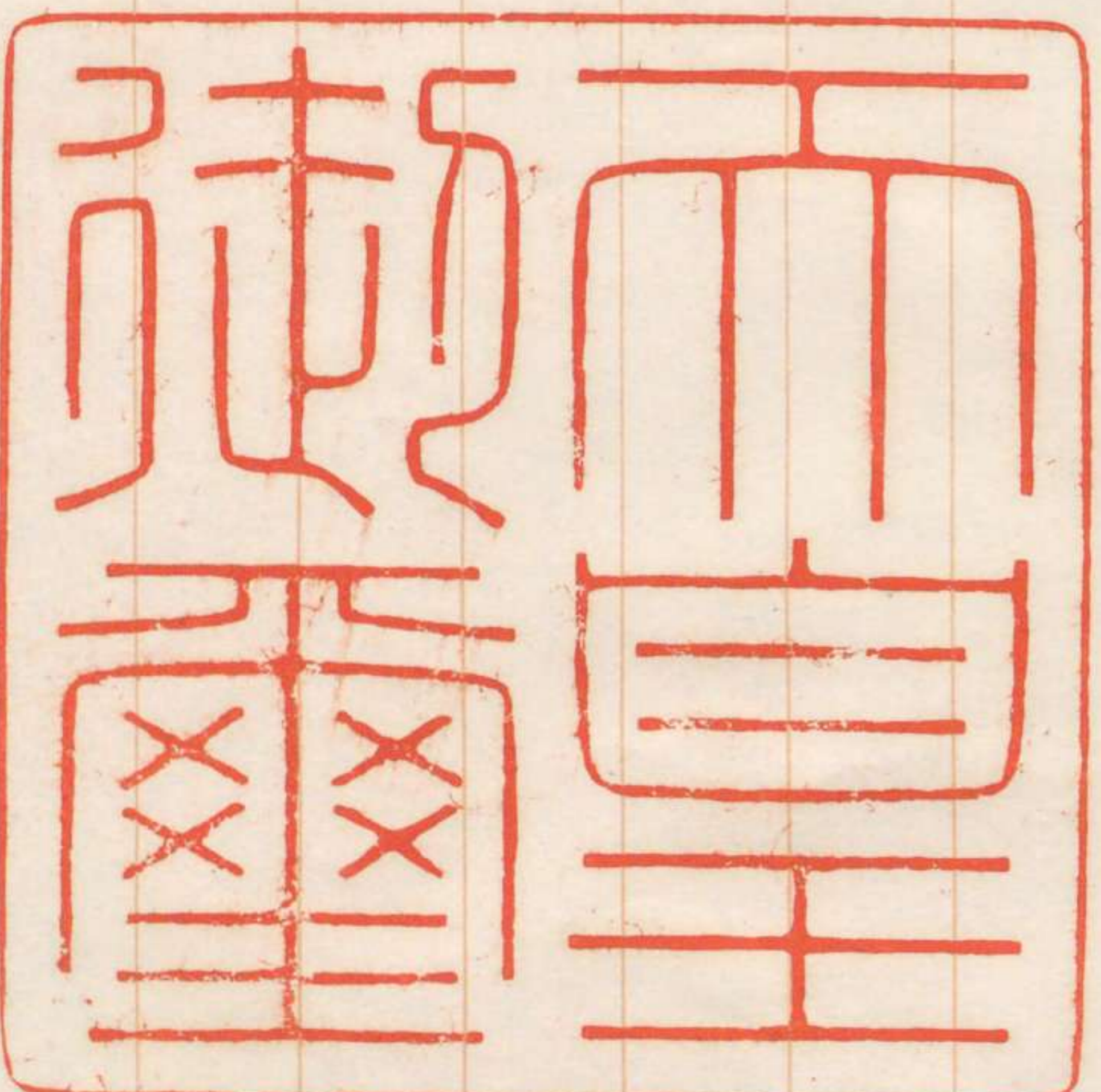


勅令第二十二号



朕海軍高等武官進級條例改正ノ
件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十二年三月五日

内閣總理大臣伯爵黒田清隆
海軍大臣伯爵西郷從道

勅令第二十二號

海軍高等武官進級條例

第一條 海軍高等武官トハ海軍少尉以上及其同等官ヲ云フ而シテ其少尉以上ヲ總稱シテ將校ト云ヒ其同等官ヲ總稱シテ准將校ト云フ

第二條 凡ソ進級ハ超級ノ陞進ヲ許スコトナク而シテ左ニ掲クル實役停年海上勤務ヲ經タル者ニアラサレハ陞進スルコトヲ許サス又缺員ナキトキ

ハ除任ヲ行フコトナシ

将校 准 将 校

實後停年
實後停年
中海上勤務

| | | | | | |
|------|------|------|------|------|---------------|
| 少尉 | 少尉 | 大尉 | 少佐 | 大佐 | 少将 |
| 少機關士 | 少機關士 | 大機關士 | 機關少監 | 機關大監 | |
| 少技士 | 少技士 | 大技士 | 少技監 | 大技監 | |
| 少軍醫 | 少軍醫 | 大軍醫 | 軍醫少監 | 軍醫大監 | |
| 少藥劑官 | 少藥劑官 | 大藥劑官 | | | |
| 少主計 | 少主計 | 大主計 | 主計少監 | 主計大監 | |
| 三年以上 | 三年以上 | 六年以上 | 三年以上 | 六年以上 | 三年以上 |
| 二年以上 | 二年以上 | 三年以上 | 二年以上 | 三年以上 | 一年以上 一年半以上 |

海上勤務トハ艦船ニ乗組ニ服務スル
ヲ云フ但機關大監軍醫大監主計大監
大技監少技監大技士少技士及大藥劑

官少藥劑官ハ海上勤務ヲ要セス

第三條 中将ノ大将ニ進ムハ歴戦者或

ハ遠征ニ從事シタル者ニ就キ特旨ヲ

以テ親任スルヲ例トス故ニ最下ノ期

限ヲ定ムルコトナシ

第四條 大尉及同等官ノ奏任五等ヨリ

四等ニ進ムハ實役停年最下期限ノ半

數ヲ過キタル者ニ就キ進等セシム大

佐及同等官ノ奏任二等ヨリ一等ニ進

ムモ亦同シ

奏任四等大尉及同等官并ニ奏任一等
大佐及同等官現役者ノ數ハ各官現員
ノ半數ヲ過クルコトヲ得ス

第五條 初メラ大尉又ハ同等官ニ任シ
奏任四等ニ叙セラレタル者實役停年
海上勤務ノ各半數ヲ過キタルトキハ
少佐又ハ同等官ニ進級セシムルコト
ヲ得初メラ大佐又ハ同等官ニ任シ奏
任一等ニ叙セラレタル者ノ少將及同
等官ニ進級スルモ亦同シ

第六條 大尉及同等官大佐及同等官ハ
實役停年海上勤務最下期限ヲ超エタ
ル者ト雖モ大尉及同等官ハ奏任四等
ニ大佐及同等官ハ奏任一等ニ進ミタ
ル後ニ非レハ進級セシムルコトヲ得
ス

第七條 戰時ニ在テハ各官ノ實役停年
海上勤務最下期限ヲ其半ニ減スルコ
トヲ得

第八條 前諸條ノ進級進等ハ總テ拔擢

ヲ以テス但停職中ノ者ハ進級進等セ
シルコトヲ得ス

第九條 左ノ場合ニ在テハ前諸條ノ例

ニ依ラス進級進等セシルコトヲ得

一 敵前ニ在テ殊勲ヲ奏シ首將之ヲ

全軍ニ布告セシ者

二 戦地ニ在テ人員缺乏ニ補除定規

ヲ履ム能ハサルトキ

第十條 海上勤務ノ者ニシテ公務ニ原

因セサル傷疾疾病其他公務ニ非サル

事故ニ依ルルノ日數ハ海上

勤務ニ算入

第十一條 休職令及収禁及刑罰中ノ日

數ハ實役停年ニ算入セズ但陸海軍將

校分限令第四條第一項ノ第二第三第

四及第六ニ因リ休職入ル者ハ一箇

年限ヲ算入スルコトヲ得

第十二條 敵ノ捕虜ト為ル正當ノ理

由アル者ハ其年月ヲ實役停年ニ算入

スルコトヲ得



ヲ以テス但停職中ノ者ハ進級進等セ
シルコトヲ得ス

第九條 左ノ場合ニ在テハ前諸條ノ例

ニ依ラス進級進等セシルコトヲ得

一 敵前ニ在テ殊勲ヲ奏シ首將之ヲ

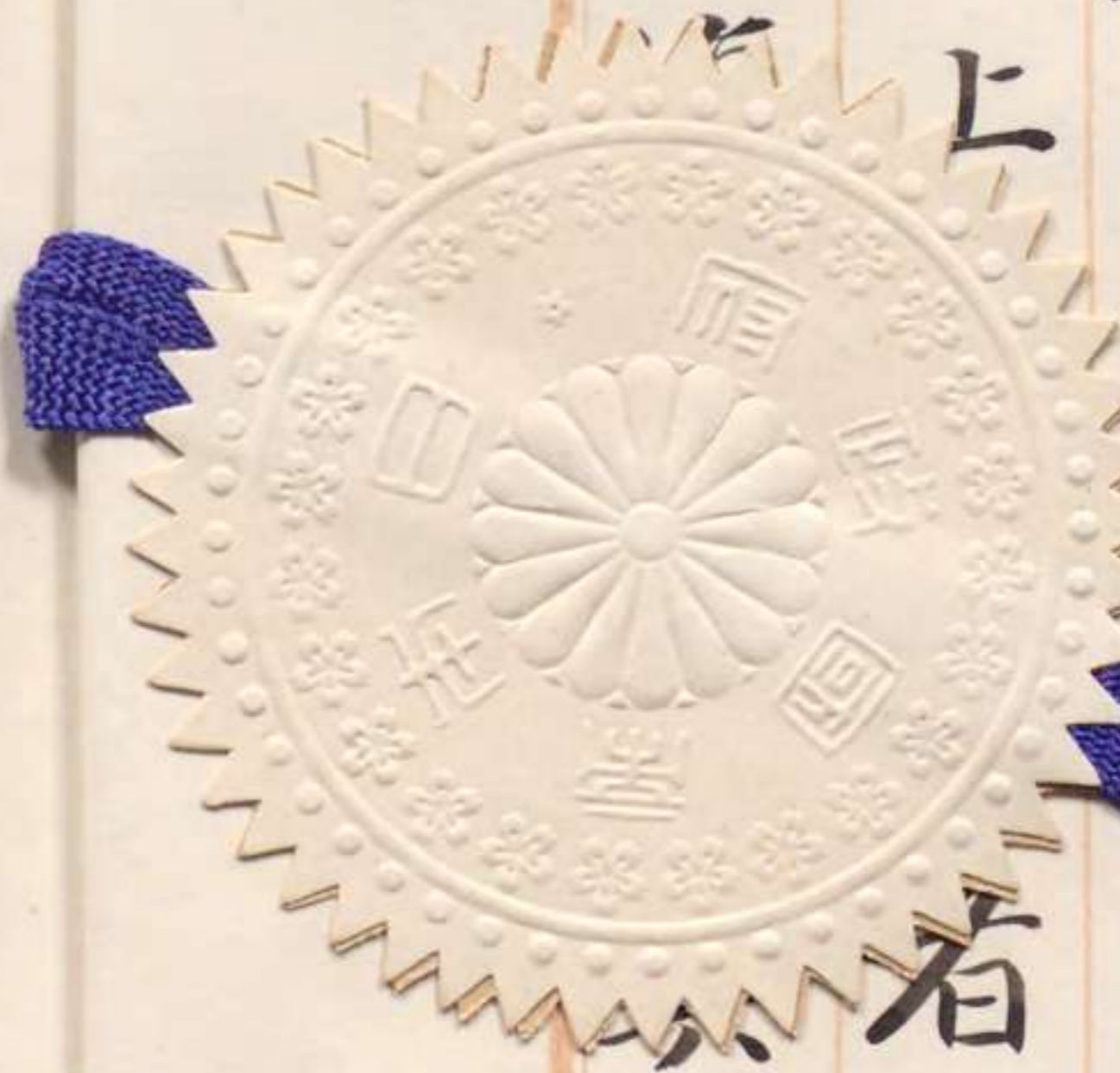
全軍ニ布告セ

二 戦地ニ在テ人ノ缺乏ニ補除定規

ヲ履ム能ハルトキ

第十條 海上ノ者ニシテ公務ニ原

因セサルハ他公務ニ非サル



事故ニ依リ陸上ニ在ルノ日數ハ海上
勤務ニ算入セス

第十一條 休職停職収禁及刑罰中ノ日

數ハ實役停年ニ算入セス但陸海軍將

校分限令第四條第二項ノ第二第三第

四及第六ニ因リ休職ニ入ル者ハ一箇

年限リ算入スルコトヲ得

第十二條 敵ノ捕虜ト為ルモ正當ノ理

由アル者ハ其年月ヲ實役停年ニ算入

スルコトヲ得

内閣

第十三條 海上勤務最下期限ヲ終ラサ
レハ進級スルヲ得サルノ諸官ニシテ
陸上勤務必要ナルヲ以テ海上勤務ヲ
命セサル者ニ限リ實役停年最下期限
ヲ超ヘタルトキハ進級セシムルコト
アルヘシ但陸上勤務ヲ要セサルニ至
リ海上勤務ヲ命セラレ海上勤務最下
期限ヲ終ラサル者モ亦同シ

第十四條 海軍大臣ハ上長官士官進級
順序ヲ定ムル為メ各所管長官ヲシテ

候補名簿ヲ出サシメ之ヲ將官會議ノ
調査ニ付シ決定候補名簿ヲ作ルモノ
トス

決定候補名簿ヲ作ルノ法ハ候補名簿
中ヨリ進級セシムヘキ者ヲ撰抜シ停
年順序ヲ以テ其列序ヲ定ム

第十五條 海軍高等武官決定候補名簿ハ
海軍大臣ヨリ奏上シ置キ補除ヲ要ス
ル毎ニ其順序ニ從ヒ除任ノ事ヲ奏上
スヘシ

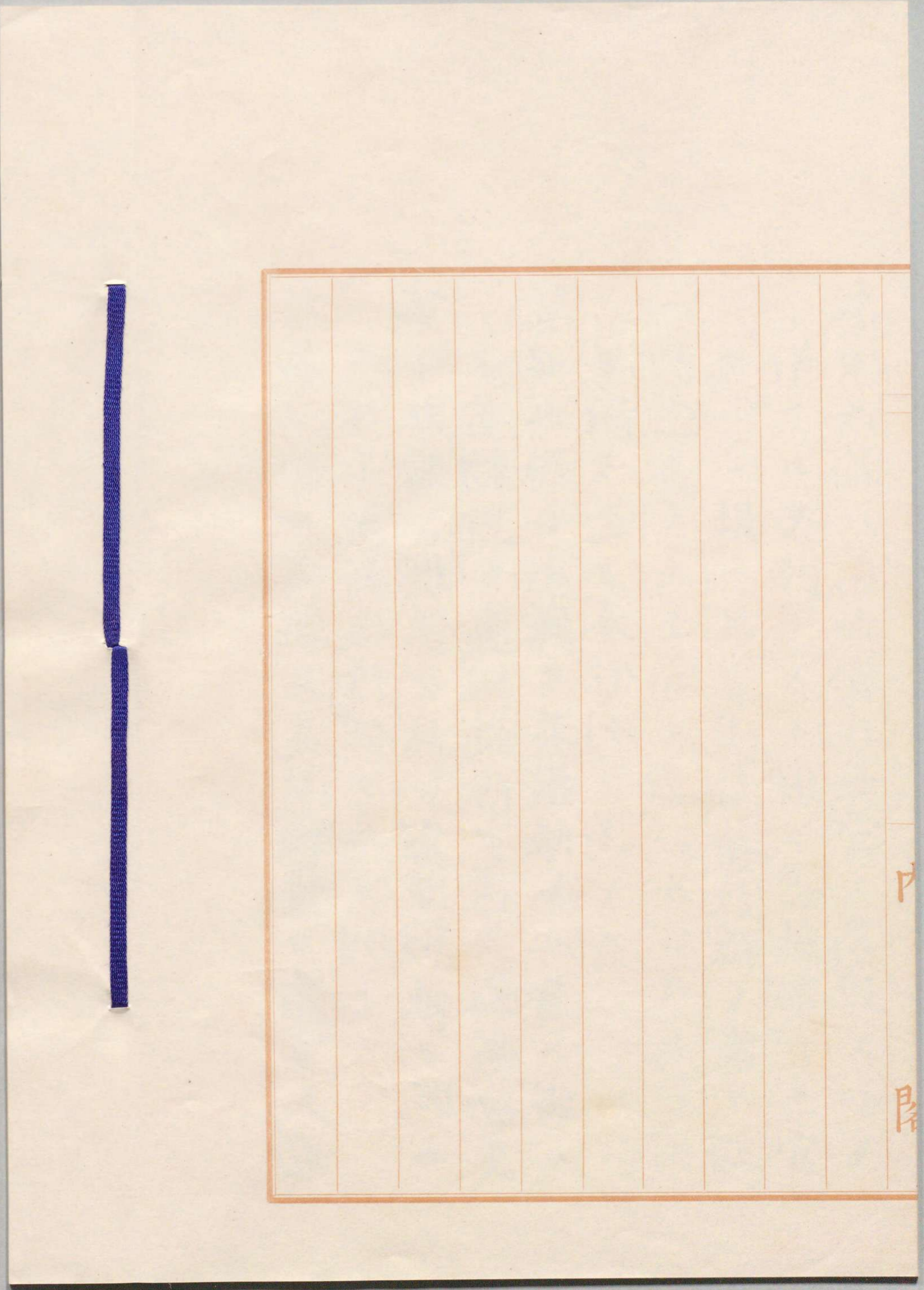
第十六條 准士官ハ士官ニ進級スルヲ
得サルヲ例トスト雖モ志操確實士官
タルニ堪ヘ旦學術技藝拔群ノ者ハ臨
時検査ノ上士官ニ進級セシムルコト
ヲ得

第十七條 進級ノ資格ヲ備ヘタル者ニ
シテ現役ヲ退キタルトキハ其際豫備又
ハ後備ノ位置ニ於テ進級進等セシム
ルコトヲ得

第十八條 将官及其同等官ノ進級ハ上

裁ニ出ルト雖モ先ツ内旨ヲ海軍大臣
ニ下シ然ル後除任スルヲ例トス

第十九條 興軍ノ日ニ方リ戦地ニ臨ム
ノ首将ニハ進級補除ノ權ヲ假スコト
アルヘシト雖モ其權限ハ上旨ニ出ル
ヲ以テ之ヲ本條例ニ掲ケス



内
附